

オオバノトンボソウ

こんな場所には
生えるよ!

林の中

野田市で見つけるには…

見られる場所

自然豊かな雑木林に生えるよ。でも数の少ないものだから、見つけてもそっとしておいてね。

植物を守るため
場所はヒミツです。

きほん データ

原産 日本在来

花の咲く時期

6月～7月

花の色

うすい黄緑色

得意技

土の中の菌類とともに命を支えあっている。

とても細かくて軽いタネをたくさんつくれる。

弱点

土が変わると枯れてしまう。

タネの発芽も菌類の力が必要。そのため発芽させるのは大変。

トンボソウの名前は花の形がトンボみたいだから。他にもスズムシソウ、ジガバチソウ、コオロギランなど、ラン科の植物には虫の名前がついたものがいろいろあるよ。



7月ごろ
小さな
黄緑色の
花を
まばらに
咲かせる

茎につく葉は
細くて小さい



花はまるで
飛んでいる
トンボのよう

この中に
粉のような
タネが
びっしりと
詰まっている



株もとの葉は
深緑色で幅が広い



茎は
まっすぐ
上へと
立ちあがる

